

平成25年11月29日
 京都府文化環境部文化芸術振興課
 京都府高等学校芸術文化連盟

**全国トップレベルの高校生が集結
 創る・繋がる・伝える～高校伝フェス
 第2回全国高校生伝統文化フェスティバル開催のお知らせ
 <平成25年12月15日(日)12時～17時>**



京都府、京都府高等学校芸術文化連盟は、12月15日(日)に「第2回全国高校生伝統文化フェスティバル」を開催します。このフェスティバルは、次世代の文化の継承・発展のため、伝統文化に勤しむ全国トップレベルの高校生と京都府内の高校生が切磋琢磨する文化フェスティバルで、出演者だけでなく、運営面においても高校生が活躍し、本フェスティバルを創り上げます。昨年度の初開催では、約2000人の方にご参加いただき、本年度で2回目の開催となります。

また、本フェスティバルでは東日本大震災の被災地・福島県との交流も目的としており、本年度は、福島県から6校の生徒が参加し、福島県と京都府内の高校が共同開発したサラミソーセージやかりんとう等の販売、美術作品の展示も行います。

さらに、本年度から、京都府内で郷土芸能の伝承に取り組む団体を紹介する「郷土芸能へのチャレンジ」、「古典の日朗読コンテスト優秀者の朗読披露」等、新たな催しも充実させて開催します。

ご多忙のことと存じますが、ご取材や貴メディアでのご紹介をご検討賜りますようお願い申し上げます。

概要

【日時】 平成25年12月15日(日) 12時～17時

【場所】 京都コンサートホール(京都市左京区下鴨半木町)

【料金】 入場無料

【内容】 ◇全国トップレベルの伝統文化が競演
 ※郷土芸能・日本音楽・吟詠剣詩舞の各部門別に、全国招待高校(団体)と、府優秀校(京都府高等学校総合文化祭で決定)が伝統文化を披露。
 ◇伝統芸能・郷土芸能《新設》へのチャレンジ
 ※日本の伝統芸能・郷土芸能に取り組んでいる府内高校生が公演
 ◇古典の日朗読コンテスト優秀者の朗読披露《新設》
 ◇東日本大震災被災地・福島県との交流《今年度バージョン》
 ◇各都府県茶道専門部によるお茶のおもてなし《拡充》

【主催】 京都府、京都府高等学校芸術文化連盟

【同時開催】「第30回京都府高等学校総合文化祭優秀校発表会」

※京都府内高校生の文化力向上をめざすため、専門部ごとに選抜された優秀校(者)の表彰に加え、特別賞「村田製作所賞」、「京都府高等学校芸術文化連盟会長賞」等を授与するとともに、優秀校(者)による発表を行います。



《本件に関するお問い合わせ》

京都府文化環境部文化芸術振興課 担当: 嶋津 TEL: 075-414-4244 FAX: 075-414-4223
 京都府広報代行(株)オズマピーアール内 担当: 土屋、阿部、荻布おぎの TEL: 03-4531-0225 FAX: 03-3265-5058

- ◇伝統文化に勤しむ全国トップレベルの高校生と府内高校生が切磋琢磨する文化フェスティバルです。
- ◇各地域に伝わる多様な伝統芸能を鑑賞することにより、伝統文化継承の意義を深めるとともに、高校生の文化活動の向上を図ります。
- ◇出演者だけでなく、運営面においても高校生が活躍。受付、司会、新聞、記録写真、歓迎演奏、迎え花など、高校生自らが“高校伝フェス”を創りあげます。



○参加校について

1 全国招待校

郷土芸能部門

◇岩手県立北上翔南高等学校

- ・岩手県に伝わる伝統芸能「鬼剣舞」

＜全国高等学校総合文化祭 平成24年度文部科学大臣賞、平成20・22年度文化庁長官賞＞

◇富山県立南砺平高等学校

- ・越中五箇山民謡と踊り

＜全国高等学校総合文化祭20年連続出場 平成23年度文化庁長官賞＞

◇学校法人明德学園 相洋高等学校（神奈川県）

- ・神奈川県三浦地方に伝わる「三崎のぶち合わせ太鼓」

＜全国高等学校総合文化祭 平成24年度文化庁長官賞＞

日本音楽部門

◇静岡県立沼津西高等学校

- ・十三弦箏（通常の琴）、十七弦箏（低音用の琴）による邦楽曲を演奏

＜全国高等学校総合文化祭 平成24年度文部科学大臣賞＞

吟詠剣詩舞部門

◇長崎県高等学校文化連盟吟詠剣詩舞専門部

- ・平成23年の結成以来、全国高等学校総合文化祭に3年連続出場

2 京都府優秀校

郷土芸能部門

◇京都橘高等学校

- ・本年の全国高等学校総合文化祭「郷土芸能・和太鼓部門」において文部科学大臣賞(最優秀賞)を受賞

日本音楽部門

◇京都光華高等学校

- ・箏曲は、創部から45年を誇り、本年も含め30年以上毎年全国高等学校総合文化祭に出場

吟詠剣詩舞部門

◇府立園部高等学校

- ・平成17年に府内唯一の吟詠剣詩舞部として創部し、毎年全国高等学校総合文化祭に出場

3 伝統芸能へのチャレンジ

- ◇京都光華高等学校 <和歌「披講」>
 - ・伝統文化教育を正規の授業として取り入れており、東本願寺で和歌の披講を行った経験がある。
- ◇府立鴨沂高等学校 <能>
 - ・演劇部が伝統文化へのチャレンジとして能に取り組んでいる。本年度は生徒を募集。
- ◇府立嵯峨野高等学校 <狂言>
 - ・平成21年度から稽古と発表を毎年行っている。今年も1年生80人が狂言ワークショップを体験するなど、学校の特色の一つとして定着した取組をしている。

4 郷土芸能へのチャレンジ <新設>

- ◇府立綾部高等学校 <綾部太鼓>
 - ・平成5年度から鳥羽九鬼水軍太鼓を源流にもつ「綾部太鼓」に取り組んできた。
- ◇府立須知高等学校 <和知太鼓>
 - ・京丹波町に伝わる伝統文化を継承するため、今年度から和知太鼓に取り組んでいる。
- ◇府立南丹高等学校 <出雲風流花踊>
 - ・地元の出雲大神宮に伝わる郷土芸能「出雲風流花踊」に取り組む。
- ◇府立北嵯峨高等学校 <六斎念仏>
 - ・一時休部していたが活動を復活し、京都の六斎念仏にクラブ活動として取り組む。
- ◇府立菟道高等学校 <宇治田楽>
 - ・能楽のルーツとも言われる宇治地域の郷土芸能である「宇治田楽」に取り組む。

5 古典の日朗読コンテスト優秀者の朗読披露 <新設>

6 東日本大震災被災地・福島県との交流

- ・美術作品交流展示
福島県立橘高等学校・福島東高等学校・白川高等学校
- ・職業学科生徒交流物産販売 <共同開発加工品（サラミ）、菓子（かりんとう等）>
福島県立相馬農業高等学校・小高商業高等学校・いわき海星高等学校
京都府立京都すばる高等学校・農芸高等学校・須知高等学校・海洋高等学校

7 全国高校生交流呈茶

茶道専門部設置都道府県の代表生徒によるお茶のおもてなし茶席。



全国高校生交流呈茶